

授業概要

『死と税金だけは逃れられない!』アメリカの政治家のベンジャミン・フランクリンの言葉です。すなわち、「死と税金」は、確実にやってきます。でも税金は、死とは違って、あなたが生きている間に、やってきてしまいます（取られるのです）。もし、税金の知識が欠けていると、税金滞納で刑罰を受けてしまう場合があります。そのようなことのないように、いまのうちに、税金のことをちょっとだけ、知っておきましょう。

皆さんが会社勤めになったらどんな税金を納めるの？皆さんの勤務先の会社はいろんな税金を払っています。会社自身の税金を無駄なく正しく納めるには？家族が亡くなったら・・・？など、卒業後に必ず起こる税金の問題を、講義します。

いまや、専門家の時代です。何かの資格を取ると、生き生きと仕事ができます。例えば、税理士という国家資格があります。このような税務の専門家を目指す人向けにも講義します。税にすこしでも関心のある人は、租税法Ⅰ、租税法Ⅱを履修してみてください。

授業計画

第 1 回	税の特色①：ガイダンス、税とは？日本の税収は？税の役割とは？
第 2 回	税の特色②：税ってなぜ取られるの？税と税法の特色は何？税の世界の成り立ちは？
第 3 回	所得税①：就職したらすぐ納める所得税！その仕組みとは？
第 4 回	所得税②：超過累進税率と人的控除こそが、所得税の存在意義！その意味は？
第 5 回	所得税③：会社員A氏は年 1 万円納税、孫正義さんは年 5 億円も納税！この違いは何なの？
第 6 回	所得税④：学生アルバイトは年 103 万円まで非課税！会社から源泉徴収票が来たが、何？
第 7 回	法人税①：会社の税金は、企業会計に従うが、別段の定めがある！
第 8 回	法人税②：楽天とカップパ寿司の税金を計算してみよう！
第 9 回	法人税③：日本企業が海外で活動すると、税金はどうなるの？
第 10 回	法人税④：国際的な脱税や租税回避が大問題になっている。それって何？
第 11 回	消費税：消費税の転嫁はどのように行われるか？
第 12 回	相続税：親が亡くなったら、相続税は、何に、どれくらい課税されるの？
第 13 回	贈与税：お爺ちゃんから、学費を出してもらったんだけど、贈与税はかかるの？
第 14 回	その他の税：地方税、関税って何？
第 15 回	まとめ・補足
第 16 回	期末試験

到達目標

- 1 所得税の制度の基本を理解でき、かつ、自分が給与をもらった場合にかかる税をイメージできる。
- 2 法人税の制度の基本を理解し、勤務先会社の法人税のイメージができる。
- 3 消費税の制度の基本を理解し、日々の消費の裏で起こっている税の世界をイメージできる。
- 4 相続税・贈与税の基本を理解し、祖父母、父母の死の際に発生する税をイメージできる。

実際の現場で税がどのように関係してくるのかを理解できると、講義が理解できます。そこで、現場の実情を知るための配付資料を沢山配付します。予習してきて下さい。

履修上の注意

全ての授業において、図、事例、表、計算を主とした配付資料を使います。具体的でない記憶ができないからです。学習とは、単に、テキストや配付資料を読んで理解することをいうではありません。授業のこの項目は、事例的に、具体的に、どのような絵が書けるか、図が書けるか、ツリー、ベン図が書けるかを考えつつ、手書きで説明することができるような学習を心掛けて下さい。なお、テキストに関連して、図解、事例、時事問題、トピックを豊富に取り入れて説明します。税理士などに興味のある人は、是非、履修して下さい。

予習・復習

毎回、予習復習の内容を指示します。レポートは、毎回提出が義務です。チェック・テストも実施します。

評価方法

期末試験80%、宿題やレポート提出・チェック・テストは20%の配点です。

テキスト

・教科書名：教科書は使いません。佐藤正勝作成の配付資料を租税法Ⅰの授業の冒頭に配付します